



第3次雲南市総合計画

基本計画（案）

R6.11.1～12.2 パブリックコメント資料

01 みんなが主役の自治のまち

《協働／自治／コミュニティ》

めざす 10年後の姿

地域の特性や人のつながりを活かし、
みんなでまちづくりが行われている。

時代によって変化する
つながり方や
つながる仕組みが
考えられている。

誰一人取り残さない。
そんなつながりの
ある地域。

個々の意見が大切に
され、地域運営に
反映されている。



雲南の歴史や
地域の特性が
受け継がれている。



変えないこと

- ☐ 市民が主役の“協働のまちづくり”
- ☐ 地域自主組織による住民主体の地域づくり
- ☐ 住民同士の温かなつながり



変えること

- ☐ 若者や女性の参画機会
- ☐ 時代に合わせた地域活動への対応
- ☐ 地域の担い手不足

ここで成果を確認しよう！

地域活動や市民活動に参加していますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

00.0%

中間目標値
2029(R11)年度

00.0%

最終目標値
2034(R16)年度

00.0%

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 地域自主組織を中心に多様な主体や人材が重層的に関わる
共助のインフラ（基盤）づくりに取り組みます。
- 2 地域の担い手確保や関係人口の拡大を支援する
新たな仕組みづくりに取り組みます。
- 3 地域の寛容性の向上や活動の効率化を進め、
若者や女性など誰でも参画しやすい環境づくりに取り組みます。

重点テーマ

- (1) 住民同士による「共助」の再構築
- (2) 地域の魅力をいかした関係人口づくり
- (3) 若者や女性が活躍しやすい環境づくり
(地域の人権対策、地域活動のデジタル化、地域組織の見直し等)

02 どこでも安心して暮らせるまち

《交通／インフラ／土地利用／防災》

めざす 10年後の姿

そこに暮らす人が、
住みよさ、暮らしやすさを実感している。

JRや市民バス、タクシーなどで、
行きたいところに行くことができる。



何が起こっても大丈夫。
防災力が高く安心して暮らせる地域。



空き家、未利用の農地・山林が
地域資源として見直され、活用されている。



変えないこと

- ☐暮らしを支える公共サービスやインフラ
- ☐それぞれの地域に合った『暮らしやすさ』を感じられるまちづくり
- ☐地域力を活かした防災体制



変えること

- ☐公共交通のあり方
- ☐災害リスクへの備え
- ☐空き家や耕作放棄地の活用

ここで成果を確認しよう！

お住まいの地域は安心して住みよいと感じますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

00.0%

中間目標値
2029(R11)年度

00.0%

最終目標値
2034(R16)年度

00.0%

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 どの地域でも安心して暮らせるよう公共インフラや地域交通ネットワークの維持・充実に取り組みます。
- 2 防災・減災対策をハード・ソフト両面で進め、市民の安全安心な暮らしを支えます。
- 3 空き家や遊休農地など未利用の地域資源の活用を促進し、地域の活力維持に取り組みます。

重点テーマ

- (1) 地域の移動・交通システムの再構築
- (2) 地域における防災・減災対策の推進
- (3) 空き家や未利用農地・山林等を活用する仕組みの構築
- (4) 中心市街地の活力維持と周辺地域とのネットワーク強化

03

みんながずっと元気なまち

《保健／医療／福祉》

めざす

10年後の姿

保健医療福祉の充実や支え合いにより、誰もが健やかに暮らしている。

歳を重ねても、病気や障がいがあっても、安心して生活できる。



誰もが日々の暮らしの中で健康づくりを実践している。

保健・医療・福祉が一体となって住民の暮らしを支えている。



変えないこと

- ☐ 地域の様々な人が連携協働した福祉や健康づくりの取り組み
- ☐ 市民の暮らしを支える医療・介護・福祉サービス
- ☐ 住民同士の温かなつながり



変えること

- ☐ 市民の健康意識
- ☐ 医療・介護・福祉の連携
- ☐ 地域の医療や福祉を支える人材の不足

ここで成果を確認しよう！

自分は健康であると感じていますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

00.0%

中間目標値
2029(R11)年度

00.0%

最終目標値
2034(R16)年度

00.0%

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 健康長寿・生涯現役をめざし、誰もが暮らしの中で楽しみながら健康づくりに取り組める環境づくりを進めます。
- 2 必要とする人が必要な医療や介護、福祉サービスを適切に受けられる地域の実現に取り組みます。
- 3 誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向けて共助、公助のそれぞれの特性を活かして連携を密にし、地域の支える力を高めます。

重点テーマ

- (1) 地域等との協働による健康づくりの推進
- (2) 地域医療・介護・福祉サービスの担い手確保
- (3) 地域のつながりの維持と支え合い体制の充実

04

みんなで子どもを育てるまち

《結婚／出産／子育て》

めざす 10年後の姿

家族や地域の温かなつながりの中で
安心して子どもを育てられている。

子育ての悩みや不安を解消する
サポート体制が充実している。

若い世代が結婚や
子育てにポジティブな
イメージを持っている。

家庭、地域、職場で、
子育てしやすい環境が
整っている。



子どもたちが自然の中で元気に
遊び回れる環境が整っている。



変えないこと

- ☐ 温かな子育て環境
- ☐ 充実した子育て支援制度
- ☐ ライフステージに応じた切れ目ない
対応・支援



変えること

- ☐ 結婚や子育てへのイメージ
- ☐ 子育て世代の賃金・労働環境
- ☐ 子育て中の親と地域とのつながり

ここで成果を確認しよう！

①
雲南市は子育てしやすいまちで
あると感じますか？（市民アンケート）

②
合計特殊出生率
※一人の女性が一生の間に産む
子どもの数を表す指標

現状値
2023(R5)年度

100.0%

21.37 (R4)

中間目標値
2029(R11)年度

100.0%

21.62

最終目標値
2034(R16)年度

100.0%

21.80

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 豊かな環境の中で健やかに遊び、育つ、雲南だからできる子育て環境づくりに取り組みます。
- 2 地域や事業者とともに、安心して子育てしながら働ける環境づくりに取り組みます。
- 3 若い世代の結婚、子育てへの意欲を高め、その希望を叶えられる環境づくりに取り組みます。

重点テーマ

- (1) 雲南らしさをいかした子育て環境の整備
- (2) 市内事業所の子育て環境の充実支援
- (3) 非婚化・晩婚化対策の推進

05

人の輪が広がるまち

《移住定住／人材還流／関係人口》

めざす 10年後の姿

雲南に愛着を持ち、
まちづくりに関わる人の輪が広がっている。

移住者が増え、地域活動や
農林業の担い手として活躍している。

進学や就職で地元を離れた若者が
いろいろななかたちで雲南に関わっている。



若者たちの
地元で働く割合が
高まっている。

デジタル技術を活用し、
雲南で暮らしながら
市外・県外の企業で
働く人が増えている。



変えないこと

- ☐ チャレンジを後押しする環境
- ☐ 自然豊かな子育て環境
- ☐ 地域と学校が子どもの学びを支え、
応援する環境



変えること

- ☐ 雲南の魅力の市内・市外への発信
- ☐ 都市部で働く本市出身の若者とのつながり
- ☐ 働き方に関する固定観念

ここで成果を確認しよう！

①

人口の社会動態

※転入と転出による人口の増減

②

Uターン者数

現状値
2023(R5)年度

①▲140人

②123人

中間目標値
2029(R11)年度

①+13人

②150人

最終目標値
2034(R16)年度

①+50人

②180人

基本方針

- 1 若者や子育て世代を主なターゲットにした移住定住対策に取り組みます。
- 2 市外県外で暮らす本市出身の学生・社会人とのつながりづくりを進め、人材還流の促進を図ります。
- 3 農ある暮らしなど雲南らしい暮らしに関心を持つ人を積極的に呼び込みます。

重点テーマ

- (1) 情報発信の強化と雲南出身者とのつながりづくり
- (2) 市内就業に向けた対策の強化(多様な働く場・働き方の創出等)
- (3) 二地域居住や短期滞在など多様なライフスタイルに合わせた滞在環境づくり

06 心の豊かさを実感できるまち

《スポーツ／文化》

めざす
10年後の姿

楽しみながら、自分らしい豊かな暮らしが
実現できている。



公認スポーツ指導者をはじめ多くの人が
スポーツ・文化活動を支え、交流が生まれている。



地域独自の伝統芸能や行事、
お祭りが継承されている。



変えないこと

- ☐ 地域のスポーツ・文化活動を支える人
- ☐ スポーツ少年団や総合型スポーツクラブ
などの地域主体の活動
- ☐ たたらや銅鐸など地域固有の歴史・文化



変えること

- ☐ スポーツや文化活動を生涯にわたり
継続できる環境
- ☐ 身近にスポーツ・文化に親しむ機会の
減少への対応
- ☐ 伝統文化活動の継承者の減少への対応

ここで成果を確認しよう！

スポーツや文化芸術に親しんでいますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

00.0%

中間目標値
2029(R11)年度

00.0%

最終目標値
2034(R16)年度

00.0%

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 島根かみあり国スポ・全スポを契機として、誰もが「する」「みる」「ささえる」ことができるスポーツ機会の充実と環境整備に取り組みます。
- 2 地域の歴史や幅広い文化芸術に触れ、学び合える機会の充実に取り組みます。
- 3 地域の文化や伝統行事の価値・魅力を伝え、これを活かした住民の交流活動を推進します。

重点テーマ

- (1) スポーツや文化に親しめる環境づくり
- (2) 地域独自の伝統芸能や自主的な文化活動を支える仕組みや交流機会の創出

07

ふるさとを学び育つまち

《教育》

めざす

10年後の姿

地域の温もりの中で学びあい、
ふるさと雲南を愛する人にあふれている。

一人ひとりの
こどもたちの成長や
個性に応じた
教育活動が
実践されている。



学校・家庭・地域が力を合わせてこどもを育んでいる。
ふるさと雲南の誇りが継承されている。



生まれ育った環境に左右されず、誰もが
分け隔てなく、共に学び合っている。

誰もが通いたい、通わせたい、働きたいと
思える魅力ある学校がつくられている。



変えないこと

- ☐ 雲南ならではのふるさと教育・キャリア教育
- ☐ 一人ひとりを大切にしたい個別最適な教育
- ☐ 地域とともにある学校づくり



変えること

- ☐ 地域や学校の教育環境の変化への対応
- ☐ 学校への行きづらさを抱える児童生徒や特別な支援・配慮が必要な児童生徒への対応
- ☐ 家庭の経済力など子育て環境の差異による教育機会格差への対応

ここで成果を確認しよう！

将来も雲南市に貢献したいと思いますか？（市内高校生意識調査）

現状値
2023(R5)年度



中間目標値
2029(R11)年度



最終目標値
2034(R16)年度

00.0%

00.0%

00.0%

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 知恵と勇気と誇りをもつ雲南の人づくりを進めます。
※知恵(未来を切り拓く力)と勇気(心豊かでたくましい心情)と誇り(ふるさとを愛する心情)
- 2 誰もが好奇心に応じた学びに接続でき、夢や希望を抱くことのできる
学びの場づくりを進めます。
- 3 こどもを真ん中にした教育環境づくりを進めます。

重点テーマ

- (1) 豊かな人間性を育み、学ぶ力と創造力を高める教育環境づくり
- (2) 学校・家庭・地域(企業・NPO等含む)の連携・協働による教育環境づくり
- (3) こどもたちの笑顔にあふれる学校づくり

08

チャレンジが生まれるまち

《人材の育成・確保》

めざす

10年後の姿

チャレンジしやすい環境が広がり、
多分野で多様なチャレンジが生まれている。

誰もが自分なりのチャレンジに
取り組んでいる。

様々な分野でチャレンジしたい人材が学び合い、実践している。



資金面のサポートなど
チャレンジを応援する仕組みが整っている。



変えないこと

- ☐ 市全体でチャレンジを支える仕組み
- ☐ チャレンジする、応援する風土
- ☐ 官民連携の推進体制



変えること

- ☐ チャレンジの広がり
- ☐ チャレンジに対する固定観念
- ☐ 市民への発信・認知度

ここで成果を確認しよう！

チャレンジしやすいと感じますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

42.6%



中間目標値
2029(R11)年度

50%



最終目標値
2034(R16)年度

50%

基本方針

- 1 子ども、若者、大人、企業による地域や社会を変革する“ソーシャルチャレンジ”を多分野で生み出します。
- 2 様々な分野の担い手を横断的に育み、挑戦できる環境づくりに取り組みます。
- 3 チャレンジを応援する新しい資金調達の仕組みをつくります。

重点テーマ

- (1) 雲南での暮らしや働くスキルを学べる仕組みの構築
- (2) チャレンジ支援制度の充実・強化
- (3) チャレンジを支える新しい資金調達の仕組みづくり

09 みんながみんなを大切にするまち

《平和と人権／多様性の尊重／多文化共生》

めざす 10年後の姿

『『平和を』の都市宣言』の精神に基づき、お互いの価値観を尊重し、みんながいきいきと安心して暮らしている。

誰もが『平和を』の都市宣言を理解し、語ることができる。

性別による固定的な役割分担や地域での慣習が見直され、誰もが自分らしく暮らしている。



外国人住民等も
地域の一員として活動に参加している。



変えないこと

- ☐ お互いを思いやるころ
- ☐ 『『平和を』の都市宣言』の精神



変えること

- ☐ 性別等による差別や偏見
- ☐ 外国人住民を受け入れる環境
- ☐ 地域の悪しき慣習やしきたり

ここで成果を確認しよう！

性別などに関係なく誰もが平等に扱われていると
感じますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

69.4%



中間目標値
2029(R11)年度

74.0%



最終目標値
2034(R16)年度

80.0%

基本方針

- 1 お互いのいのちと人権を尊重し、『平和を』のまちづくりに取り組みます。
- 2 地域の寛容性を高め、様々な違いを持つ人たちが互いに認め合い、自分らしく暮らせる環境づくりに取り組みます。
- 3 社会的に弱い立場の人でも誰一人取り残さないまちづくりを進めます。

重点テーマ

- (1) 学校、地域、職場での様々な体験・学習機会の創出
- (2) 集落単位で人権意識、多文化共生など多様性への理解を浸透させる草の根プロジェクトの推進

10

挑戦し活力を産みだすまち

《産業／経済》

めざす

10年後の姿

新しい発想や挑戦により稼ぐ力が高まっている。

地域の未利用資源を活用した新しいビジネスが生まれている。



雲南で生み出された製品・サービスが県外・海外へと広がっている。

市内の事業者でデジタル化やDX化、兼業副業などの新しい働き方が広がっている。

デジタル技術の活用や高付加価値化により農業や畜産、林業の収益性がアップし、新規就業者が増えている。



変えないこと

- ☐ 豊かな地域資源
- ☐ 全国に知られる食の安全安心のブランド力



変えること

- ☐ 商品・サービスの価格設定のあり方
- ☐ 欲しい人に届ける仕組み
- ☐ 後継者や労働力の不足

ここで成果を確認しよう！

市内総生産額

現状値 2023(R5)年度	中間目標値 2029(R11)年度	最終目標値 2034(R16)年度
1,253億円(R3)	1,278億円	1,315億円

基本方針

- 1 地場産業の振興と域内消費の拡大を図り、市内での経済循環を高めます。
- 2 豊かな環境や資源を活かした付加価値の高い商品や事業を生み出し、国内外へのマーケットの拡大を図ります。
- 3 地域の産業を支える人材の確保に取り組みます。

重点テーマ

- (1) 市内事業者の経営基盤強化に向けた支援(人材確保・DX推進等)
- (2) 市内経済循環の推進
- (3) 企業誘致の推進
- (4) 産直振興・地産地消の推進
- (5) 地域商社の立ち上げによる地産都消の推進

みんなのたからを誇るまち

《観光／ブランディング》

めざす
10年後の姿

世界に誇る歴史文化や資源を通じて
国内外の雲南ファンとつながっている。



神話やたたらのなどの
雲南ブランドが
世界に広がっている。



宿泊、飲食、交通機関の充実など、官民が
力を合わせて観光客の受け入れ体制を強化。

多様な民間プレーヤーが
育ち、新たな観光商品を
生み出している。

地域が大切にしてきた里山の景観や
暮らしが観光客にリスペクトされている。



変えないこと

- ☐ 神話やたたら、伝統芸能などの
雲南独自の価値や魅力
- ☐ 豊かな食や自然、歴史文化などの観光資源
- ☐ 温かいおもてなし



変えること

- ☐ 官民の連携体制
- ☐ 雲南の魅力の伝え方
- ☐ インバウンドの受け入れ体制

ここで成果を確認しよう！

観光消費額

現状値
2023(R5)年度

23.7億円



中間目標値
2029(R11)年度

32.3億円



最終目標値
2034(R16)年度

36.5億円

基本方針

- 1 神話やたたらなど雲南独自の価値や魅力を活かし、ブランド力を高めます。
- 2 広域観光やインバウンド（訪日外国人旅行）の推進に取り組みます。
- 3 豊かな里山の環境や生活文化を活かした観光まちづくりに地域や多様な実践者とともに取り組みます。

重点テーマ

- (1) 豊かな自然環境、歴史文化、食や人の魅力を活かした観光まちづくりの推進
- (2) 外国人観光客など多様な旅行スタイルに応じた受け入れ体制・環境の整備
- (3) 観光施設の魅力化

自然の恵みがめぐるまち

《自然環境／エネルギー／循環型農業》

めざす

10年後の姿

自然の恵みを生かした
持続可能な循環モデルが確立されている。

エネルギーとして利用できる資源の利活用が進んでいる。

環境に配慮した取り組みと合わせ、
農林畜産物のブランド力が高まっている。



温室効果ガスの削減に向けた
取り組みが進んでいる。



変えないこと

- ☐ 豊かな自然環境や農山村
- ☐ 人と自然の共生の仕組み
- ☐ 農業・林業の技術



変えること

- ☐ 消費者の意識
- ☐ 事業活動でのCO2排出
- ☐ 化石燃料への依存

ここで成果を確認しよう！

脱炭素に関する取り組みをしていますか？（市民アンケート）

現状値
2023(R5)年度

00.0%

中間目標値
2029(R11)年度

00.0%

最終目標値
2034(R16)年度

00.0%

※現在、市民アンケートにて現状値の調査を行っており、その結果を踏まえて設定します

基本方針

- 1 雲南らしさを生かした脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めます。
- 2 人と自然が調和する豊かな農山村や生物多様性の保全に取り組みます。
- 3 地域や事業者とともに、環境保全活動の推進や環境意識の向上に取り組みます。

重点テーマ

- (1) 地産地消による再生可能エネルギーの推進
- (2) ごみの適正処理と減量化・リサイクルの推進
- (3) 環境に配慮した農業の推進